

Press Release

一般社団法人 アミチエ ソン フロンティエール インターナショナル ジャポン

モナコ公国ゆかりの慈善団体がクラブイベント 「チャリティ・スパークリングナイト」開催

2018年8月、初のプログラム「モナコ短期留学スカラシップ制度」実施へ



【6月5日（東京）報道関係者各位】モナコ公国に本部を置く人道支援組織「Amitié Sans Frontières Internationale」（ASFI）日本支部である一般社団法人アミチエ ソン フロンティエール インターナショナル ジャポン（略称：アミチエジャポン、東京都港区、代表理事：畑中由利江 Yurie Hatanaka）は2018年5月19日（土）、同団体にとって初のクラブイベントとなるファンドレイジング・イベント「チャリティ・スパークリングナイト」をDiA tokyo（ディア東京：港区六本木3-8-15）にて開催しました。同団体の本部があるモナコ公国では、ダンスは社交に欠かせないコミュニケーションツールの1つであり、クラブは若者だけでなく、40～60代以上の大人の社交場として賑わっています。

そのようなシーンで行われるイベントのほとんどはチャリティイベントであることから、同団体では欧州各国やモナコ公国で一般的な「楽しむことが人道支援につながる」独自のスタイルを日本で再現し、体験してもらうことを目的として開催しました。

同イベントには200人を超えるゲストが参加し、「バイ・ザ・グラス」形式での寄付を募り、ダンスを中心とした社交を通してのチャリティイベントを愉しましました。アミチエジャポンでは年に1回のチャリティガラパーティをはじめ、今回のようなクラブイベントの他、ランチ会やディナー会、各国大使を招いた文化交流講演会など様々なファンドレイジングイベントを開催し、その収益の一部は国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）をはじめとした難民支援、災害支援の寄付金としています。

アミチエジャポンは本イベントでの収益を、アミチエジャポンが独自プログラムとして2017年に設立し、今年18年が第1期となる、青少年をモナコ公国への短期留学プログラムに派遣する「スカラシップ制度」の運営資金とさせていただきます。このスカラシップ制度は、応募者の両親のどちらか、もしくは本人がアミチエジャポンの会員である15歳～20歳の男女を対象にしたもので、18年度は8月に第1期生となる3人の奨学生がモナコ公国、フランス、イギリスへの短期留学へ派遣されます。

スカラシップ制度は今後も毎年実施される予定で、2019年度の応募は今年8月より公式ホームページにて公開いたします。また、9月23日（日）には19年度の第2期スカラシップ制度プログラムの説明会・18年度プログラム報告会を実施いたします。

●2018年度スカラシップ報告会・2019年度募集説明会 実施要綱（予定）

日時：2018年9月23日（日）午後1時～午後3時

場所：東京都港区内の予定

（※詳細は後日、アミチエジャポンの公式ホームページにてご案内させていただきます）

【この件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 アミチエ ソン フロンティエール インターナショナル ジャпон

[担当者名] 横川和代

[TEL] 090-4459-5656

[Email] kazuyo.yokogawa@amitie.japon.org

▼チャリティ・スパークリングナイトの開催報告



18年5月19日に開催したチャリティ・スパークリングナイト。アミチエジャポンの趣旨に賛同いただいたエンターテイナーでカリスマ・トレーナーとして知られるスティーブン・

ヘインズ氏（写真上の中央）をお迎えしました。ヘインズ氏はミス・ユニバース・ジャパンの美馬寛子さんら日本女性を次々に世界に羽ばたかせたことで知られるカリスマ・トレーナーであり、また卓越したエンターテインメント性で各界の人気を誇るダンスパフォーマンスで有名です。チャリティ・スパークリングナイトには約200人が参加し、ヘインズ氏のパフォーマンスに合わせた踊りで盛り上がりました。

本イベントのチャリティは、セカンドドリンクからの支払いがチャリティ（寄付）となる「ドネーション・スタイル」で実施。ドリンクはパイ・ザ・クラスで、オーダーするとその場でプレゼントが当たるチケット付きで販売されます。ドリンクがオーダーされるたびに、その収益の一部がチャリティの寄付金となる仕組みです。

【チャリティ・スパークリングナイト実施概要】

日程：2018年5月19日（土）

時間：受付開始 18:30～ / イベントスタート19:00～/イベントクローズ 21:00

参加費：メンバー料金 6,500円（税サ込/スタンディング）

一般料金 7,600円（税サ込/スタンディング）

会場：DiA tokyo（ディア東京：港区六本木3-8-15 六本木日拓ビル）

ドレスコード：赤・白・緑のいずれかのカラーをコーディネートの一部に取り入れる

主催：一般社団法人アミチエ ソン フロンティアール インターナショナル ジャパン

一般社団法人アミチエ ソン フロンティアール インターナショナル ジャパン（ASFIJ）はハイソサエティーな社交を通じた人道支援活動の趣旨にご賛同いただける皆様を会員としてお迎えしております。ぜひご参加ください。

アミチエジャポン会員申し込みページはこちら：

<http://amitiejapon.org/asfij-new-member/>

一般社団法人アミチエ ソン フロンティアール インターナショナル ジャパン（ASFIJ）について

ハイソサエティーな社交を通じた人道支援活動を提唱するASFIJ（アミチエジャポン）は、日々のライフスタイルの延長で慈善活動に関わることのできるファンドレイジング・スタイルの人道支援活動を呼びかけている団体です。これまでに開催したチャリティ・イベントは、大使館との共催による講演会やチャリティ・コンサート、ランチ会、ディナー会など多種多様です。今年2月には帝政ロシア最後の王朝として名高い「ロマノフ家」の末裔、プリンセス オルガ・ロマノフ（Princess Olga Andreevna Romanoff）様をお招きして、グランドハイアット東京にて「チャリティ・ガラ・パーティー」を450名規模で開催しました。

チャリティ・ガラ・パーティー2018（2018年2月16日開催）の様子はこちら

<https://kyodonewsprwire.jp/press/release/201802221173>



アミチエ ソン フロンティエール インターナショナル (ASFI) について

アミチエ ソン フロンティエール インターナショナル (ASFI、本部:モナコ公国) は、国際連合経済社会理事会の諮問資格をもつ団体として1991年にモナコ公国で設立されました。国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) と提携し、モナコ公国をはじめ世界20カ国に支部を持ち、ファンドレイジング・イベントを開催し、アフリカの子供達への支援や難民キャンプに放置されたシリアの子供たちの救済など、時事に応じて最適な人道支援を行っています。

アミチエジャポン (ASFIJ) 代表理事 畑中 由利江 (はたなか ゆりえ) について



一般社団法人 アミチエ ソン フロンティエール インターナショナル ジャパン 代表理事 株式会社 EPM 代表取締役

東京生まれ。大学卒業後、生活の拠点を欧州に移す。スイスのフィニッシングスクール「ヴィラ・ピエールフー」卒業。「ル・コルドン・ブルー」パリ校にて料理を修得。1999年、モナコ公国在住のフランス人実業家と結婚。世界のVIPが集まるモナコにて、パーティーや晩さん会を多数経験。国際的な洗練されたマナーの必要性を実感し、2002年に「エコール ド プロトコール モナコ」を設立。2015年、「人生を愉しむことが人道支援につながる」というファンドレイジングによる人道支援活動を日本に広げるため、モナコ公国に本部があり、国家元首アルベール大公が名誉顧問総裁を務める「アミチエ・ソン・フロンティエール・インターナショナル」(ASFI、国境なき友好団)日本支部を設立。代表理事に就任する。著書「French in style」(CCCメディアハウス)など多数。

[アミチエジャポン連絡先]

一般社団法人 アミチエ ソン フロンティエール インターナショナル ジャポン
info@amitiejapon.org

Amitié Sans Frontières Internationale Japon

<http://amitiejapon.org/>

住所：東京都港区北青山3-6-7 青山パラシオタワー11階

【このプレスリリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人 アミチエ ソン フロンティエール インターナショナル ジャポン

[担当者名] 横川和代

[TEL] 090-4459-5656

[Email] kazuyo.yokogawa@amitiejapon.org

以上